



あおもりけん ゆた し ぜん かこ さかな かい
青森県は、豊かな自然に囲まれ、おいしい魚や貝など
 かいさん ぶつ こめ や さい のうさん ぶつ あじ
の海産物、りんご、米、野菜などの農産物を味わうことが
 できます。ここで暮らす私たちは、自然が育んだめぐみを
 たくさん受けながら暮らしているといえるでしょう。そして、
 うつく やまやま みずうみ とち も あ か ざん
美しい山々や湖は、土地が盛り上がり、火山がふ
 か
ん火してできたもの。多くの農産物は、火山火によっても
 か ざん ばい つち り よう すい でん か せん こう ずい
たらされた火山灰の土を利用し、水田は河川の洪水によ
 つち ひつ よう わたし
ってたまった土を必要としています。私たちにたくさんの
 し ぜん とし ひと がい
めぐみをあたえてくれる自然は、時には人にひ害をあた
 えることがあることも決して忘れてはいけません。しかし、
 おん う じ かん くら
恩けいを受けている時間に比べれば、ほんのわずかなこ
 お さいがい じ わたし あん ぜん
と。どうしても起こってしまう災害時には、私たちは安全
 ばしょ す まん いち がい う
な場所のにげて過ごすべきであり、万が一、ひ害を受け
 ても たす たいせつ
てしまったときには、共に助けあうことが大切です。



りんご



おいらせけい流



とわだこ
十和田湖

もくじ
目次

かく
各ページ
20~30分
 そうてい
想定

あおもりけん お さいがい し	青森県で起こりうる災害を知ろう	P04-07
じ しん み まも	地震から身を守ろう	P08-13
つ なみ み まも	津波から身を守ろう	P14-15
おお あめ こう ずい たいふう み まも	大雨・洪水・台風から身を守ろう	P16-19
ち きゅうおん だん か さいがい へん か	地球温暖化にともなう災害の変化	P20-21
なんじょうほう こう どう	ひ難情報ととるべき行動	P22-23
なん ちゅう い てん	ひ難するときの注意点	P24-25
なん じよ す かた かん せん よ ぼう	ひ難所での過ごし方&感染しよう予防	P26-27
じつれい まな	実例などから学ぼう	P28-31
ひじょうじ も だ ひん じゅん び	非常時の持ち出し品を準備しよう!	P32

はつこう あおもりけん
発行：青森県
 かん せう くにたつたいがく とうほく だいがく さいがい かい かく せき かく せき けん せいの けん ぐう じよ
監修：国立大学法人 東北大学 災害科学国際研究所 (IRIDeS)
 けいりゅう くにたつたいがく かい せき かく せき けん せいの けん ぐう じよ
協力：国立大学法人 弘前大学 教育学部、青森県PTA連合会、青森市
 ぜん ぶん あおもりけん けいりゅう くにたつたいがく かい せき かく せき けん せいの けん ぐう じよ
前文「青森県のみ力」 国立大学法人 弘前大学教育学部 教授 小岩 直人 氏